



一人じやないよ

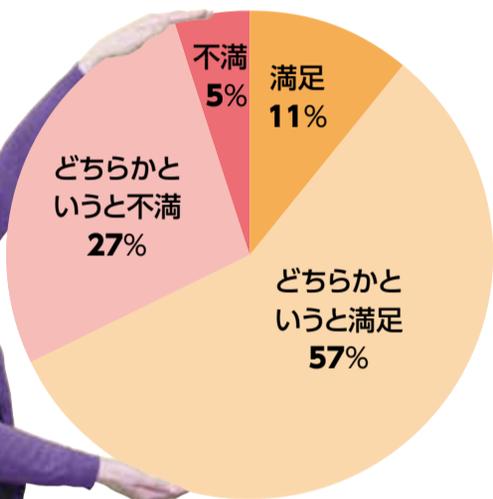
ママ・パパを支える強い味方

5月5日(祝)〜11日(土)は、子どもたちがいきいきと元気で幸せに育つためにはどうしたらよいかを考える児童福祉週間です。核家族化や地域とのつながりの希薄化など、子育ての環境には多くの課題がありますが、お母さん・お父さんの子育ての不安が少しでも取り除かれれば、社会の宝ともいわれる子どもが、健やかに育まれていくのではないのでしょうか。(子育て支援課)

子育て支援事業への満足度

少子高齢化が進む中、1人の女性が一生に産む子どもの平均数である合計特殊出生率は、平成18年の1.32からやや持ち直し、平成23年には1.39となつていますが、アメリカ(平成22年11.93)やフランス(同12.0)などの諸外国と比べると大きな隔りがあります。少子化とは言われていますが、私たちの周りには、子育てに奮闘しているお母さんやお父さんが沢山います。市川市では出産や育児に関わる支援事業を行っており、昨年4月に行ったeモニター制度によるアンケートでは、68%で「満足」または「どちらかという満足」の回答がありました。3割の方が「不満」「どちらかという不満」と答えています。支援の取り組みへの満足度が上がることを願って、4月から新たに子育て総合案内の子育てコンシェルジュをスタートしましたので紹介します。

出産・育児にかかわる支援環境をどのように感じますか



満足度を
高めます



子育てコンシェルジュ

一人ひとりに合った

子育てサービスをご案内します。

4月から行徳支所に新たにできた行徳子育て総合案内は、様々な子育てのニーズに総合的に対応した、行徳地区での子育てに関する総合窓口、子育てコンシェルジュです。産声を上げたばかりの4月上旬、職員の間部主幹と古柴副主幹に話を聞きました。



▲職員には保育園の元園長や栄養士の経験者もいます。

「子育てコンシェルジュが行徳地区に置かれたことは意味があることだと思っています。それは、この地区は特に転入・転居が多く、子育てに関する地域の情報をこ存してなかったり、新しい土地で初めての子育てをされたりと、サポートを求めている方が多いからです。相談を受けていると、身近に頼れる人が少ないのか、孤立感を持っている方が多いと思います。多くのお母さん・お父さんが、気軽に立ち寄れて、相談ができる窓口にしていきます。」

行徳子育て総合案内では、保育園の入園申請の他に、育児に関する様々な相談や問い合わせにこたえてくれます。

「窓口には、保育園や幼稚園の入園前の時期など、集団生活が始まる前に同年齢の子と関わる経験をさせたいと考える方も多くいらっしゃいます。どんな遊び場や交流を希望されているかお聞きし、保育園の園庭開放など、ご家庭に合った遊び場やイベントの日程をご案内しています。」

問 ☎3599-1208 行徳子育て総合案内
場 行徳支所2階

子どもほっとライン

18歳未満の子どもの悩みを聴くフリーダイヤルの電話相談です。(匿名可・秘密厳守)

☎月～金曜日午前9時～午後5時(年末年始・祝日を除く)
問 ☎0120-211-032、FAX336-8098(FAXでの相談は、随時受け付け)

子ども家庭総合支援センター

子育てに関するあらゆる相談を受けています。身近な子育ての不安から、子ども虐待などの深刻な相談まで総合的に対応し、問題解決のために様々な支援を行っています。

☎月～金曜日午前8時45分～午後5時15分(年末年始・祝日を除く)
場 市役所1階子育て支援課内
人 妊娠期～18歳の子どもと保護者及び関係者
問 ☎334-1392(相談専用)、☎334-1391(虐待通報専用)、FAX336-8098



新浜親子つどいの広場

①スタッフがいつも笑顔で迎えてくれます。喜多島裕子さん、安田知佐子さん、向井和代さん。(左から)②お母さんたちのおしゃべりの輪が広がります。③自然と笑顔が生まれます。④壁には様々な子育て情報がいっぱい。⑤スタッフお手製の『つどいっこ』は月一回発行。HPでもご覧いただけます。⑥可愛い看板がお出迎え。⑦「人見知りが始まったかな?」広場では泣いたって平気平気。

市主催の4カ月赤ちゃん講座で知り合いました。広場の自由な雰囲気が気に入っています。

▲左：田中かすみさん・優陽くん
右：田中敦子・伊織くん

利用者の一言

同じ境遇のお母さんから元気をもらっています。

▲安藤つぐみさん・拓くん

子育て中の仲間との出会い

親子つどいの広場

0歳から3歳までの子どもとお母さんたちで賑わう親子つどいの広場は、子どもの遊び場であり、また、お母さんたちの友達作りや情報交換の場でもあります。予約なしで、気が向いたら立ち寄れて、スタッフも優しく迎え入れてくれます。

「子育てが初めてで、どんな施設なんだろう、どんな人が来ているんだろうと不安げにいらつしやる方も多いため、親しみやすさを感じてもらえるように心掛けています。」と語ってくれたのは、新浜親子つどいの広場でチーフマネージャーを務める向井和代さん。広場は南新浜小学校の校舎にあり、2〜3人のスタッフとボランティアが迎えてくれます。

「特に行徳は転入・転居が多いので、知り合いが少なく、初めての子育てを心細く感じている方も多くいらつしやいます。そんな方も、広場に来れば子育て中のたくさんの方と出会えます。ほっと安心して子育てのちょっとした話を話せる。あたたかい雰囲気作りを大切にしています。子どもたちにとっても、お友達との楽しい出会いがいっぱいなんです。」

春の陽射しに包まれた広場で明るく語る向井さんからは、利用者とのコミュニケーションを大切にしようとする姿勢が伝わってきました。広場の様子を利用者などに毎月伝える『つどいっこ』にも、それは表れていました。

最後に、向井さんはこんなことを話してくださいました。「ここにしていると、本当に少子化なのかな?と感じることがあります。それは、この利用者には第2子、第3子を出産される方が多いからです。頼もしい先輩お母さんの姿を見て、私もそうなりたいと思うようになるからかもしれません。」

土曜日には、お父さんの利用もあります。是非気軽に遊びに行ってみてください。

親子つどいの広場 利用時間 いずれも月～土曜日 午前10時～午後4時 主に0～3歳児の親子と妊婦

新浜親子つどいの広場	八幡親子つどいの広場	新井親子つどいの広場	二俣親子つどいの広場
場 新浜1-26-1南新浜小学校内 問 ☎701-5581	場 八幡4-2-1八幡分庁舎1階 問 ☎332-8745	場 新井3-31-1新井地域ふれあい館内 問 ☎312-6336	場 二俣678二俣幼稚園内 問 ☎328-3924